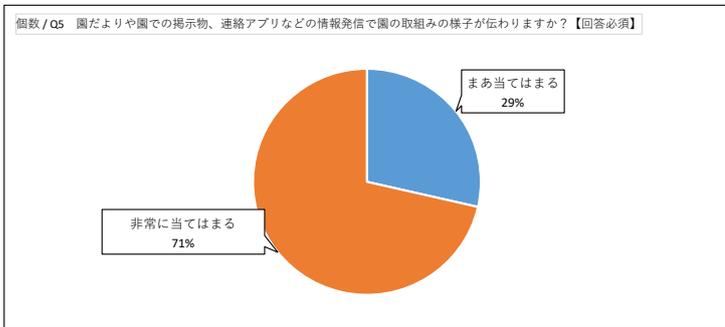
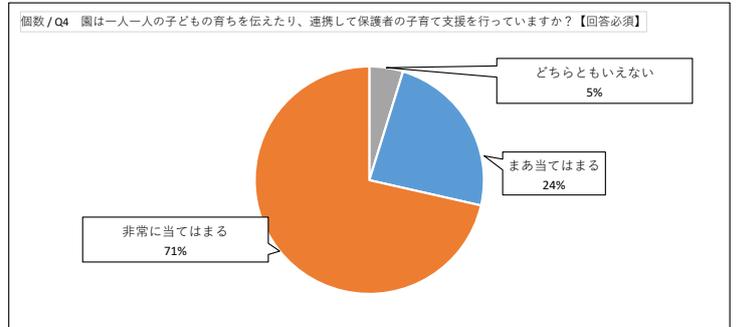
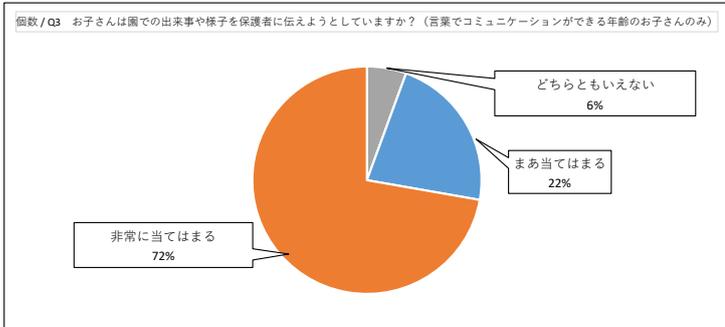
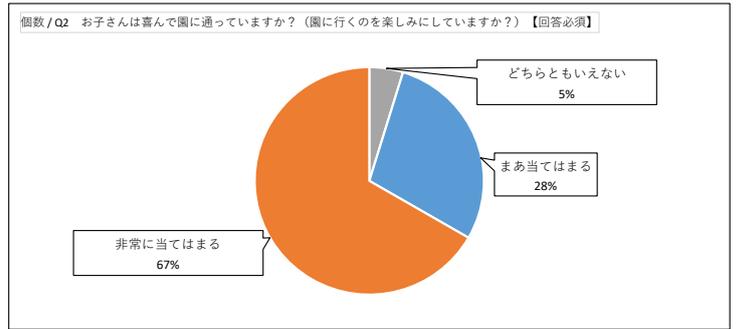
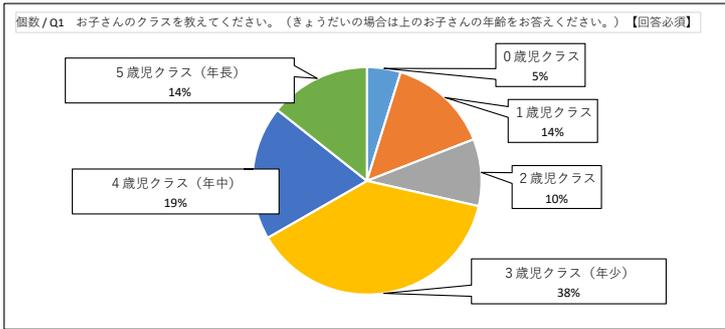


令和6年度保護者アンケートの実施結果について

「市内の保育所、認定こども園、小規模保育事業、公立幼稚園の保護者」を対象として令和6年12月に東広島市が実施した当アンケート(回答数 1,841件)から、「認定みょうとくこども園」に関するデータ(回答数21件)を抽出した。



Q8 園の活動や取組みでお子さんの成長を感じられたエピソードがあれば記入してください。(自由記述) ご意見・ご要望

入園前は、なかなかお友達と会話が少なく、ただ人の真似をする遊ぶという感じだったが、入園して3、4ヶ月経った頃から、クラスのお友達の名前も覚え、自分から声を掛け遊ぶ様になり、会話のキャッチボールが出来ているのを目にした時は、物凄く驚きと成長を感じました。全身を使った遊びもですが、お友達と助け合い話し合える活動を取り入れて下さったり、手先を使った制作なども取り組んでいただいているので、何の躊躇もなく家でも一緒に制作したりして楽しめています。そして園での出来事を毎日毎日お話ししてくれます。みょうとく楽しい！行く！と言ってる子供の姿が元気一杯で何よりです。

率先してお片付けをしてくれる。おしっこがトイレでできるようになって嬉しそう。

給食を食べる様になって、偏食の娘にも関わらず先生方が根気強く食べるよう促してくれるお陰で食べられるものが爆発的に増えました。園ではお絵描きや工作も多く、家でハサミを使っての遊び、塗り絵、お絵描き等全体的にクオリティが上がったり、周りの子に感化されて平仮名の練習も自発的にするようになりました。生活全てにおいて成長を感じています。

お菓子を分けてくれたり、一緒に〇〇しよ！と言ってくれたりや協調性が身に付いてきています。

いただきます。どうぞ。かして。などのやりとり。食事でふおーくを使ってたべる。着脱。 などなど全部先生が教えてくれました

運動会に参加して泣かなくなってきたので、成長しているなあと感じています。 要望:土曜日やお盆などの連休の保育が厳しすぎて、両方の就労証明書がないと保育してもらえないです。親としては本当に1日の休みもないです。うちはこどもの面倒をみるのは夫婦2人しかいないので、保育園以外頼れる人がいないです。たまには見てもらえると助かりますが…… もちろん先生たちは土曜出勤も大変だと思いますが……

入ったばかりの時は床に寝転がって泣いてばかりだったが、今では園から帰ってきたら自分の荷物を片付けたり自分の歯磨きの時に妹の歯磨き道具を持ってきてくれるような他者を気遣える優しさがある位まで成長した。家人に病気の者があり、精神的にも落ち着かない時にも変わらない子ども園での生活に安らぎと励ましをもらっているのを感じています。本当にありがたく思っています。

スプーンやフォークを上手に使い、コップで飲物を飲めるようになった。

日々の保育の中でたくさんの歌や手遊びを覚えて帰り、家でも先生になりきって家族に教えてくれるようになった。また、その日にあった出来事や体験したこと、自分の思いなどを楽しそうに話し、その様子がとても生き生きとしているので、園での生活や友達、先生との関わりが充実しているのを感じられる。

今年の先生はかなり親身に子供達と接してくださっていると思います。子供達のためにマフラーを作りを見せてくださってとても嬉しそうなお子様をみる事ができました！

